

令和2年3月31日
北海道運輸局**北海道初！自家用有償旅客運送（村営バス）による貨客混載！**

北海道運輸局は、ヤマト運輸(株)と占冠村が実施する「自家用有償旅客運送※（村営バス）」を活用した貨客混載の総合効率化計画について認定しました。北海道内においては、路線バス等を活用した貨客混載が行われていますが、自家用有償旅客運送による貨客混載は初めての事例となります。これにより、ヤマト運輸としてはドライバーの運転時間やCO₂排出量の削減などが図られ、占冠村としても新たな収入の確保が期待されます。

※自家用有償旅客運送：過疎地域における地域住民等の輸送について、それらがバス・タクシー事業者によっては提供されない場合に、市町村等が自家用車を用いて有償で運送できる制度（別紙参照）。

国土交通省では、物流分野における労働力不足や多頻度小口輸送の進展等を背景とする物流分野における省力化・効率化・環境負荷低減を推進するため、2以上の者が連携した幅広い物流効率化の取り組みを支援しております。



ヤマト運輸では、安定的な宅配サービスを維持するため、物流の効率化に努めています。一方、占冠村では、バス事業者によるサービス提供が困難なことから、住民の移動手段の確保のため、村自らが自家用車による旅客運送（自家用有償旅客運送）の事業を行っていますが、1日平均29人の利用にとどまり、持続的な交通を維持するため、その収益向上が課題となっていました。このたび、関係者による検討のもと、村営バスを活用した貨客混載事業が実施される運びとなりました。

本取組の効果は、次のとおりです。

- ・ **ドライバーの運転時間：年間約 1,022 時間削減**
- ・ **トラックからの CO₂ 排出量：年間約 1.6 t 削減**
- ・ **バスの有効活用による新たな収入の確保**



事業の詳細につきましては、別紙もあわせてご参照下さい。

北海道運輸局では、今後も人口減少を見据え、関係者と連携しながら、地域に不可欠な物流と交通サービスの維持に資する施策を推進してまいります。

【問い合わせ先】

北海道運輸局 交通政策部環境・物流課 川本、土井
電話：011-290-2726 FAX：011-290-2716

【事業概要】占冠村村営バス(自家用有償旅客運送)を活用する宅配貨物の貨客混載輸送

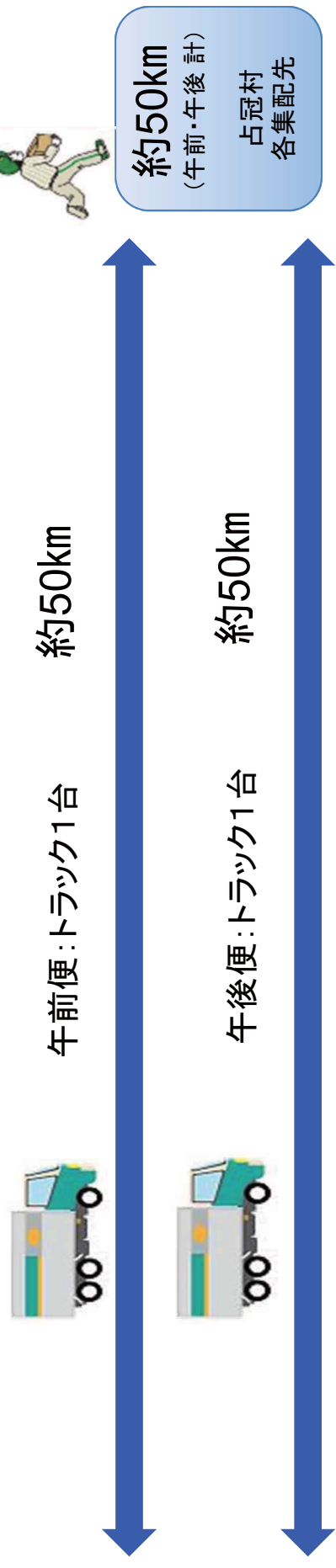
実施主体

ヤマト運輸(株)、勇払郡占冠村

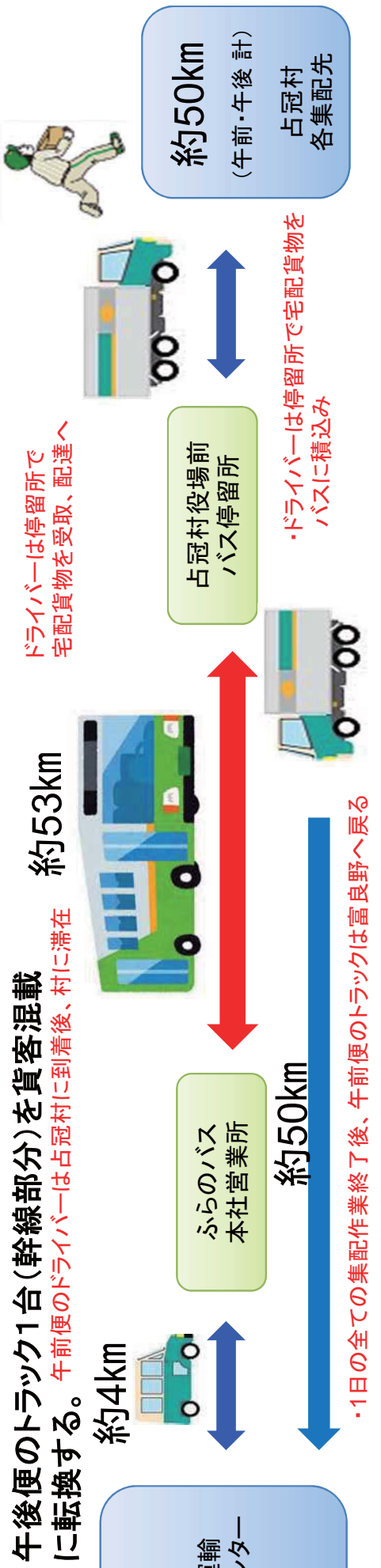
事業内容

ヤマト運輸の富良野市～勇払郡占冠村間(約50km)の宅配貨物の輸送について、占冠村村営バス(自家用有償旅客運送)のスペースを活用して貨客混載輸送を行う。

転換前



転換後



特徴

・村営バスを活用した貨客混載輸送

効果

- ・CO₂排出削減量 約1.6t-CO₂/年(19.1%削減)
- ・ドライバー運転時間省力化 1,022時間/年(31.1%削減)

自家用有償旅客運送制度（平成18年創設）

概要

過疎地域での輸送や福祉輸送といった、地域住民の生活に必要な輸送について、それらがバス・タクシー事業によっては提供されない場合に、市町村、NPO法人等が自家用車を用いて有償で運送できることとする制度。

種類

住民等のための「自家用有償旅客運送」

- ・市町村運営有償運送（交通空白）
- ・公共交通空白地有償運送



身体障害者等のための「自家用有償旅客運送」

- ・市町村運営有償運送（福祉）
- ・福祉有償運送



登録要件

① バス、タクシーによることが困難、かつ、

② 地域の関係者（※）により「地域住民の生活に必要な輸送」であるとの共通認識

※地域住民、地方公共団体、NPO、バス・タクシー事業者及びその組織する団体、地方運輸局又は運輸支局等

③ 必要な安全体制の確保